

事例20：カツ丼のカツの骨様異物

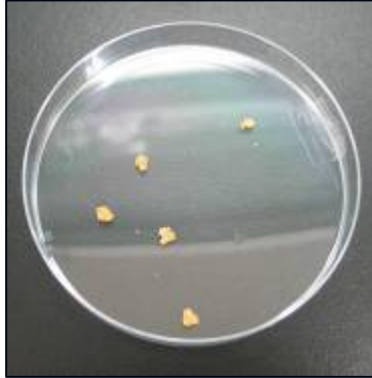
品 名：カツ丼のカツ

苦情概要：弁当屋で購入したカツ丼のカツに骨のような硬い異物が入っていた。

検査方法：肉眼および実体顕微鏡による観察。

対照品として煎餅を破砕し、ヨウ素デンプン反応試験を実施。

肉 眼 像



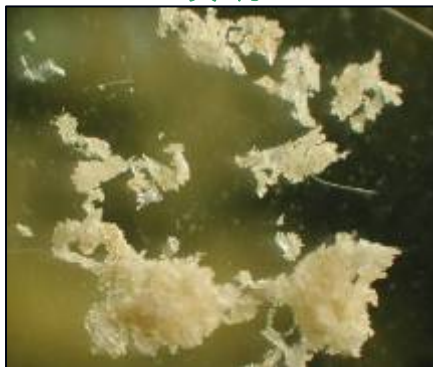
実体顕微鏡像



海綿状の構造
をしていまし
た。

ヨウ素デンプン反応試験

異 物

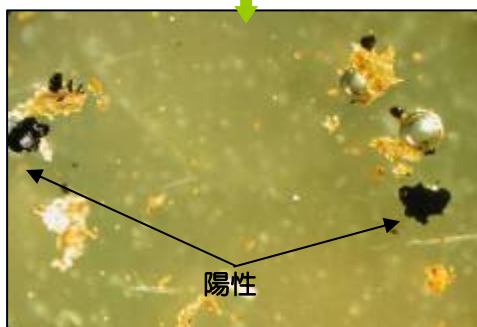


反応前

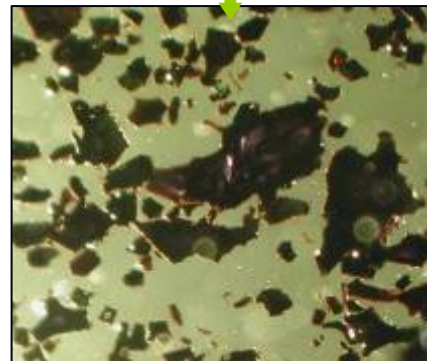
対照品（煎餅を破砕）



反応後



陽性



検査結果：肉眼および実体顕微鏡像から、異物は海綿状の構造を有しカツの衣に類似していました。異物と対照品である煎餅の実体顕微鏡像はともに類似し、ヨウ素デンプン反応試験の結果両者とも陽性を示しました。なお異物がヨウ素に一部しか染まらなかったのは油により衣が被膜されているためと思われます。